

今後の進め方

今後の進め方

●本検討会での検討範囲

下水管路施設の点検、診断、修繕を組み合わせた実用的な包括的民間委託の導入手法について、

实用可能性の観点から

- 複数業務パッケージ化に合わせた事業スキームの検討
- 自治体が業務発注する際、参考となる標準仕様書(案)、契約書(案)の検討
- 品質確保の担保、監督・評価のあり方の標準的考え方について整理

課題の抽出・整理

- 先行事例(青梅市、鳥取市等)を踏まえた課題等の抽出
- モデル都市への適用を通じた整理

検討会のアウトプットとして、

包括的民間委託導入手法に関するガイドライン及び提言の提示

下水管路施設管理業務の包括的民間委託の全国的な事業普及

下水管路施設維持管理に係るデータベースの蓄積・分析を通じた管理の質の向上

ストックマネジメント、アセットマネジメントへの展開寄与

今後の運用を通じて、必要情報をフィードバック

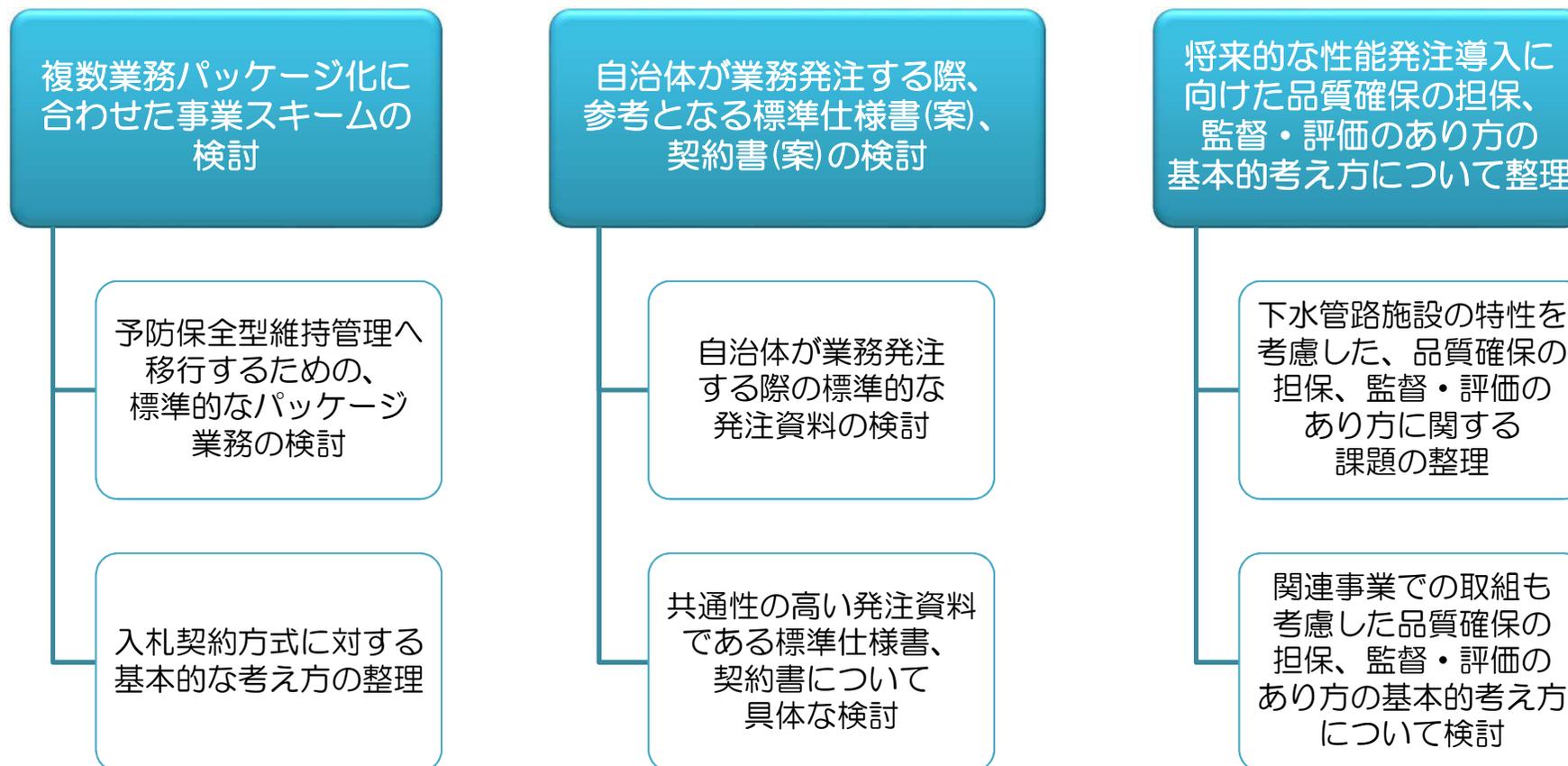
包括的民間委託導入手法に関する手引き、マニュアル作成へ

ポンプ場・処理場施設維持管理等の情報

～全国的な事業普及に伴って、今後目指すべき方向～

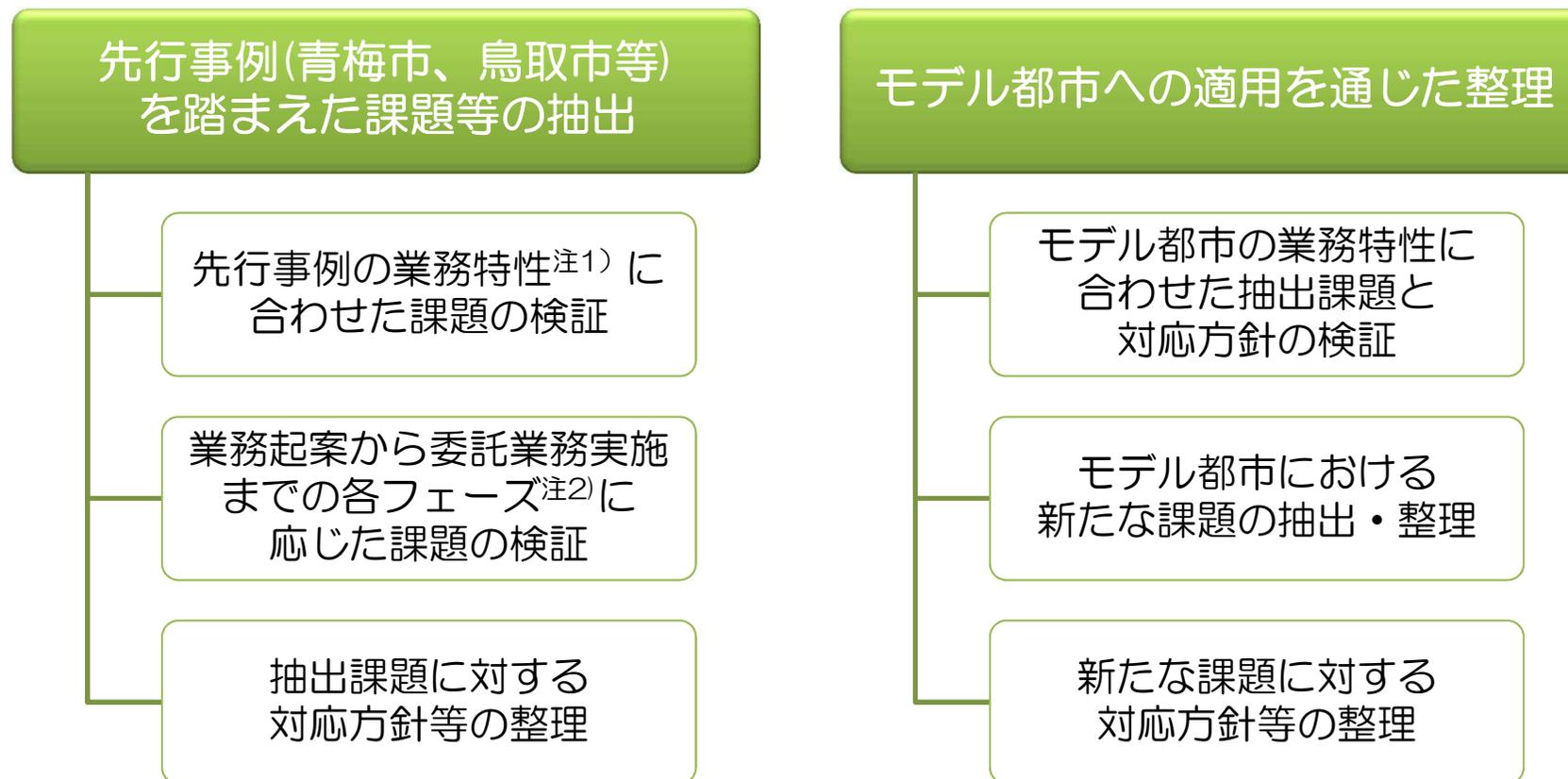
今後の進め方

実現可能性の観点から



今後の進め方

課題の抽出・整理



注1) 青梅市は下水管路施設を対象、鳥取市はポンプ場・処理場等の施設も含めた包括的な維持管理業務を実施中

注2) 「業務化に向けた内部調整」、「委託業務の発注」、「業者選定と契約締結」、「委託業務開始後」等のフェーズ

包括的民間委託導入手法に関するガイドライン及び提言の提示

- 標準的なパッケージ業務、及び事業スキームの考え方
- 入札契約方式に対する標準的な考え方及び実施方法
- 自治体が業務発注する際の標準的な発注資料の例示、標準仕様書(案)及び標準契約書(案)の例示
- 品質確保の担保、監督・評価のあり方の基本的考え方及び実施方法
※将来的な性能発注の導入を見据えても併せて検討
- 先行事例及びモデル都市の検証を踏まえた事業化に当たっての留意事項
- 下水管路施設における包括的民間委託導入に係る提言（性能発注のあり方等）

今後の進め方

項目	平成25年度								
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
下水管路施設の管理業務における民間活用手法導入に関する検討会	<ul style="list-style-type: none"> ● 検討会発足(7月29日) ● 第1回検討会(同上) <ul style="list-style-type: none"> ・ 検討会の設置趣旨 ・ 包括的民間委託業務制度の概要 ・ 実施効果と課題等に関する報告 ・ 今後の進め方 		<ul style="list-style-type: none"> ● 第2回検討会(9月頃) <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業スキームについて ・ 発注に係る標準的な資料について 		<ul style="list-style-type: none"> ● 第3回検討会(12月頃) <ul style="list-style-type: none"> ・ 委託業務の監督・評価等について ・ ガイドライン骨子について 		<ul style="list-style-type: none"> ● 第4回検討会(2月頃) <ul style="list-style-type: none"> ・ ガイドライン案について ・ 提言のまとめ 		
モデル都市における取組	● 内部調整、業務発注に向けた作業					● 入札公告予定			
			● 予算化						● 業者選定・契約締結
※モデル都市におけるスケジュールは調整中のため、今後変更の予定があります。									